

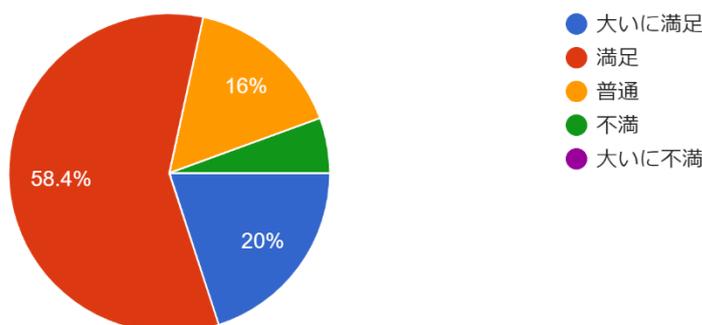
2022 年度(令和 4 年度)電子工学科 4 年生向けアンケート結果

本アンケート結果は 2022 年度後期・卒業論文提出時に 4 年生の皆さんに回答していただいたアンケートを集計したものです。アンケートへのご協力ありがとうございました。複数回答えた方があったため、回答数は 125 件となっています。

1. 教育プログラム全般について、満足度をお答えください。

1.教育プログラム全般について、満足度をお答えください。

125 件の回答



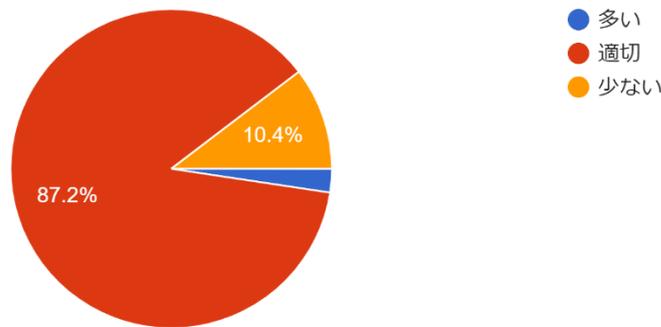
よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

自分にとっては厳しく、難しいと感じるプログラムがあったが、全体的な内容としては満足している。
専攻分野に関する知識を幅広く学ぶことができたため
専門科目としてのデータ解析の授業があると更に良いなと思った。
力もついたし、分野に対して興味も増したため
基礎的な事から専門的な事まで学べたから。
2年時からの専門が非常に難しくなるのに対しフォローが何もないため。また専門の授業が非常に分かりにくいものが多かったから。
専門科目の内容があまりに難しくわかりにくいものも多く、単位取得が大変困難でした。
専門科目が難しいに関わらず、専門の授業はわかりにくいものが多かったからです。
後半の「電子工学コース実験 1,2」は共に今までの座学をしっかり理解することができる質の良い授業だったと思っている。
就職活動を行うにあたって、やりたいことを見つけるきっかけになったため。
基礎的な知識を広く知ることができたから
良い面と悪い面があったため。良い面を挙げると、レポートの指導を先生から直接受けられた。企業での研究実績がある先生(上野先生、前多先生、本間先生)の授業を受けられた。学生実験で実際に装置を扱うことができた。制御工学、電子デバイスという興味がある科目を学べた。

<p>専門科目の理解は大変難しいにも関わらず、それを基礎からわかりやすく説明するような授業があまりなかったからです。</p>	
<p>1年生から段階的に電子工学やその他の知識などを身に付けることにより、4年を通してかなり力をつけることができた。また、教員方もあらゆることに親身になっていただけることに加え、話の中でいかにいろいろな考えのもと授業や実験、カリキュラム、課題に携わっていることを理解した。</p>	
<p>実験科目なども多く、電子回路に限らず物理全般について網羅的に学べたからです。</p>	
<p>実験、研究活動を通して学びたいことを学べたため。</p>	
<p>卒業できるのか不安になった。</p>	
<p>様々な分野の知識について学修することが出来たので全体的には満足していますが、同じ講義であっても担当の先生によって内容が大きく変わる場合があるのでその点は出来るだけ統一した方が良いと思いました。</p>	
<p>座学で習った理論を実験で実際に応用できたことに満足感を感じる。</p>	
<p>特になし</p>	2件

2. 教育プログラムについて、年間の履修登録数には上限が設けられています。登録数制限についてお答えください。

2.教育プログラムについて、年間の履修登録数に...られています。登録数制限についてお答えください。
125 件の回答



よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

自分には 24 単位かのうち何単位か落としてしまうことがあったため
課題の量を考えても、この上限が妥当だと考えられるから。
毎週の平日で 1 日は楽な日が存在するので気持ちに余裕が持てた
科目数的に適切だと思った。ただし、余りが出てしまって残り 1 単位が埋められないということがあったので、年間 49 単位ではなく、年間 50 単位の方が良いと思った。
普通に履修しているときは適切だと思うが、留年した場合に次の年でも進級条件に達しなくて苦労している人がいたから、本人がやる気さえあれば挽回できるようになってもいいなと思う
1つ1つの授業が難しいため、単位数としては 20 単位ほどの授業が半期で受けるのに丁度良いと感じたから。
半期で 20 単位分の授業数は丁度良いと思いました。
充実した大学生活を送れたと感じているため。
全休が週 1 は作れるので課題やその他の活動に充てることができたため
オンラインであれば時間を有効に活用できるため適切、通学に 1.5 時間かかってしまう為課題等の時間も含め、対面であれば多いと感じた。
半期で 20 単位の授業数は課題をこなすのに丁度良いと感じたからです。
上限ギリギリ取らないといけない、全然取らなくていい、といった極端性がない。1 年 2 年は今考えるとかなり授業数があるが、3 年 4 年と余裕ができ研究に専念できる構造であること。適度なバランスで、たまに死ぬほど忙しい。適切だと思う。
課題などによる時間外学習を合わせたらよい具合だから
自分のような少しサボりがちな人でも挽回しづらくなってもいるし、フルで履修したい人にとっても適切な登録数だと思います。人によっては上限を引き上げる条件を緩和しても良いと思います。
もっと多く取りたい年もあった

上限まで履修登録を行えば、無理なく卒業要件を満たすことが出来るため現状で適切であると考えます。	
4年までで卒業研究以外の必要な単位を取りきることができるため	
特になし	2件

3. 教育プログラムについて、時間割に関して1～4年までを通し、困った経験、要望があれば記入してください

特になし	17 件
取得が出来なかった自分が悪いのだが、大宮と豊洲で授業が分かれるのはよくないと思った。	
情報系の科目の抽選による履修可否をやめてほしい	
情報科目の抽選	
どの単位が足りていないのか常に確認できるようになっているとわかりやすいと感じた	
英語以外の言語を学習したく、システム理工学部の科目を申請したが、人数枠が狭く履修出来なかった。	
専門科目がいろいろな曜日に分かれていること	
キャンパスが移動すること	
一限必修が辛かった。	
電子工学製作実習,電子工学コース実験 1	
情報科目を豊洲で履修できる方良かったです	
空きコマが必ず出てしまったこと。	
曜日によって時間割が大きく偏るケースが見られ、1 週間の生活バランスが崩壊ぎみになることがあった	
ズーム授業による従来の授業スタイルとのちがい	
今までの人生経験でプログラムや回路といったものをほとんど使ったことはなかったが、専門の実習などで求められ、できないことが多く、レポートを仕上げるのに大変苦労した。専門の授業をより初心者からでもわかるように詳しく丁寧な手ほどきを受けたかったです。	
専門科目が難しいにも関わらず、授業は非常に分かりにくく、初学者向けのものではありませんでした。	
専門科目があまりに難しく、単位取得が大変だったことです。	
自分の経験ではないが、大宮キャンパスと豊洲キャンパスの授業日がかぶっている人がおり、移動に苦労していたため、できる範囲で調整したほうが良いと思った。	
専門科目が非常に難しく理解がなかなかできなかったため、専門の単位取得が出来ずに留年してしまったことです。	
一年次どのように単位を取ればいいのか少し悩んだ	
大宮と豊洲のキャンパスが遠すぎて通学に疲れる。田町と豊洲くらい近いほうが良い	
対面とオンライン授業が重なった場合、オンライン授業を学校で受けられる場所が少ない	
コロナウイルスの時は本当に誰に相談すればいいのかわからず不安だった	
とても理系らしいバランスの良い時間割を組めたと思います。しかしながら、卒業研究が合計 12 単位もらえるのは、4 年生になって別の講義をとる必要性がなくなった分、私個人としては助かりましたが、少々多い気がします。	
単位は大事です。四年が忙しいので、できれば三年間に卒業単位をとります。	
大宮開講科目の抽選	
専門科目の曜日が被っていたため、大宮で専門科目を再履修すると豊洲の専門科目がとれなかった。	

<p>実家が東京であるため実家から通学していたが1～2年に関しては東大宮であったため、多く感じられた。3～4年ではオンライン授業に変更された為、大変学びやすかった。オンラインと対面の活用を今後とも推奨してほしい。</p>
<p>1 限に必修がある時は朝早くでなければならなかったのがきつかったです。</p>
<p>電子工学関連で 2 と 4 限の間が空いてしまうことなどがあり、繋げたほうがよかった</p>
<p>専門科目の勉強の理解ができず、実習などのレポートの作成が難しく、単位取得が困難だったことです。</p>
<p>1 年次は昼休みの時間が少なく、移動と休憩が困ったが、昼休みが伸びたので改善されたよう。大半パンデミックによりオンラインだったので特になし。</p>
<p>1,2 年の頃の情報科目の履修の組み込みが難しかった。</p>
<p>1 年次の科目数が多い</p>
<p>専門科目が 2,4 限などになり間が空いてしまうことがあった</p>
<p>卒業研究がうまくいかなかったです。</p>
<p>物理実験と化学実験の両方があるのは大変だった。</p>
<p>必修科目の日程が決められているため他の教科の受けたい授業を入れられないことがあった</p>
<p>多くの専門科目が一限と、レポート提出の時間がおかしい。一年生のころ、火曜日 13 時から 18 時の実験終わり、レポートは来週の火曜日の朝 8:50 分に提出ボックスに入れること。時間調整した方が経験した者としての意見と要望です。</p>
<p>学費を稼ぐためのアルバイトとの両立が難しかった。</p>
<p>倫理科目が豊洲キャンパスでは、大宮に比べて種類がやや少なく感じた</p>
<p>急なオンライン対応で準備が大変な授業もあったと思いますが、ほぼすべての授業がオンラインでも十分に知識を得ることができる内容だったと思います</p>
<p>体育の前後の移動が難しいと感じました。前後を開けてしまうと、100 分も暇な時間ができてしまうので不便でした。</p>
<p>コロナ禍でオンラインか対面か先生によって方針が異なっていたので、学校側で方針を統一してほしい</p>
<p>大宮時代(1.2 年生)は授業が詰め詰めで各教科を満遍なく存分に自習するのが大変だった。また、実験よりも先に理論を詰め込むのは意味がないと感じた。理論と実験を並行して行うことでより基礎の定着率が上がると思う。</p>
<p>対面とオンラインが同時にあり、キャンパスでオンライン授業を受けるのが大変だった</p>
<p>授業と授業の間が 2 コマ開いている日をつくったこと</p>
<p>1 年生の時に、なぜこの授業が必要なのかを教えてほしい</p>
<p>学科とは異なる分野に関して興味があっても、履修すること自体が意味をなさないで、興味を持つ機会が少なからず失うことがあった。</p>
<p>1.2 年生の時の大宮キャンパスは宇都宮線が簡単に止まり、遅刻や欠席になることが多かった。そのため、zoom での授業の割合を増やしたほうが学修しやすいのではないかと思った。</p>
<p>情報科目と専門科目の重複が多く困った</p>
<p>3 年次が忙しすぎ</p>
<p>1 年のときに専門科目の重要性をもっと知りたかった</p>

4. 教育プログラムについて、講義や演習で時間不足と感じた科目(時間をもっとかけて教えるべきと感じた科目)があれば、2つまで記入してください。

さらに、時間不足と感じた理由や、前提となる知識が足りなかった場合には、その内容を記入してください。

【1つ目】

アナログ電子回路
集積回路工学 プログラミングの知識
アナログ電子回路2 動作原理の詳細に理解するには時間不足と感じた
プログラミングを行う演習のなかでグループワークを行うが結局プログラミングできる人が全部やることになり、分担などしていない。できる人ができない人の分の課題もやるハメになる。
アナログ電子回路 1
信号処理回路
物理学入門が化学受験であった私は時間がかかった
前提となるプログラミングの知識が必要で、Processing の教科書だけでは後半の授業の課題をやり通すことが難しくなってくる。プログラミング経験の有無で、課題の出来に差が大きく発生する科目だと考える。
集積回路工学, verilog を使う課題が非常に難しい
アナログ電子回路の授業が早く、ついていくのが大変でした。
アナログ電子回路 専門のとっかかりとして学んだ科目でしたが、理解すべきものが多く、最初のレポートから作成が困難で、諦めてしまいました。
アナログ電子回路 2年前期で学ぶ回路の授業ですが、とてもハイレベルで難しく、レポート作成が困難になり諦めてしまいました。補助的な授業が必要だと感じました。
集積回路 課題が難しすぎた
電子工学制作実習は、プログラミングを学んでこなかった生徒にとってはとても辛い講義だったと思います。C 言語もしくは Java に触れておく、もしくは論理的思考力に優れた方でないとこの講義で好成績を納めるのは非常に骨が折れると思います。
アナログ電子回路 講義と課題、演習のバランスに疑問を感じたときがあったため。
電子工学コース実験 2
物理学入門
verilog に関して、参考にできるものが少なく、全くできなかった。
アナログ電子回路1(佐々木先生) 説明が雑
アナログ電子回路 回路系の授業で最も難しいと感じた授業でしたが、扱う内容も広く、説明もわかりにくく、それを補うような授業が必要だと感じました。
基礎実験やコース実験2など、予習の部分で自分たちが予め調べていくものもいくつかありましたが、それを含めても足りない部分や図書館などで調べても出てこない事柄があり、他の授業や資料などであらかじめ知識として入れることができればよかったのではないかと思います。
電気回路

プログラミングの必修の授業が少し少なく感じました。
物理学実験、難しいことをただ詰め込まれていただけのように感じた。何も身にならない。
情報系の科目(進むペースが早くなるため)
アナログ電子回路、基礎的な各回路の前提があっさり終わってしまい十分に理解することができなかった
電磁気学。何をするにも基礎だから。
全体的に演習問題がない
電子工作実習(プログラミング)、時間不足と知識不足による応用力の低さ

【2つ目】

デジタル電子回路	2件
電子の物性系の授業では授業中に教科書にのっていない内容にまで触れていただき大変興味深い内容も多かった。しかし、授業スライドは配布されず、授業中にメモを取るには時間が足りなかった。	
アナログ電子回路2	
アナログ電子回路1	2件
微分積分の基礎知識が足りなくて時間が足りなかった	
電子工学製作実習, プログラミングに慣れていないと時間が足りずできる人に頼りきりになってしまいがち	
C言語 プログラミングというものを生まれて初めて学んだのがC言語でしたが、ほとんど解説もないままに毎回実習があり、まったく理解ができませんでした。	
電子工学コース実験 電子工学科では実験数が少なく、初めて装置を触りましたが、全く回路などを組んだことがなかったため、理解ができませんでした。回路系と材料系の基礎的な実験を増やす必要があると感じました。	
アナログ電子回路	
コース実験2	
電子工学コース実験 電子工学科では基礎的な実験はほとんどなく、応用的な実験が多かったため、まったくわかりませんでした。回路系と材料系の基礎的な実験を増やす必要があると感じました。	
電子回路や集積回路の授業は時間不足ということもありあまり解法や知識など覚えられず終わってしまった印象があります。講義を増やしてもいいと思います。	
物理学演習 先生によってレベルが違った。	
解説が載っていない	
電子回路の実習、座学で得られる知識と実際にシミュレーションや実習などで得られる動作などの経験では後者の方が大きいので、もう少し肌で感じ、試行錯誤する機会が多い方がいいのではと感じました。	

5. 教育プログラムについて、講義や演習で時間的に余裕があると感じた科目があれば、2つまで記入してください。

さらに、その理由を記入してください。

【1つ目】

電磁気学
電子工学コース実験1 簡単すぎて何もしていない時間が多すぎる
コース実験1
電波法規, 全体的な分量が少ないため各回短く終わっていた
電気数学1 演習の割合が少なく感じたため。
電気数学1 高校の授業でやったことを長々とやった
コース実験1 や製作実習など前期に行った分野に関してはより多くの内容をおこなったりフィードバックや学生同士の教え合いなどの時間を設けても良いと思いました。自分の代はオンラインで履修したからかもしれませんが
C言語
体育系科目: 予習や復習の時間をあまり確保する必要がないため
英語全般。内容がぬるすぎる。もっと speaking を交えた高難易度の授業を用意してほしかった。講師の方たちも、人によって授業の内容・難易度、発音などレベルが違いすぎる。
電気数学 単元ごとの難易度の振れ幅が大きいと感じた
微積
物理学実験:「実験レポートを作成する」ことを繰り返して、「慣れる」ことが重要だと感じたので、似た実験(理論などが少しかぶっている程度)を増やし、数をこなしてもいいのではと思います。

【2つ目】

特になし
電子工学一般, 四年間で一番楽だったかもしれない
電気数学 高校の内容だった
コンピュータアーキテクチャ, 三年次ではそれなりに知識もあるので深掘してもよいと感じた

6. 教育プログラムについて、講義や演習で内容が似ている、または重複していると感じた科目があれば、その科目を記入してください。(3科目以上ある場合は、この記入欄に1科目、2つ目の記入欄に2科目以上を記入してください。)

【1科目】

半導体工学
電気数学 1
電気回路 1-3
半導体工学 電子物性、電子デバイスと連携できていない
特にないです。むしろ物性や電気回路などの授業をより覚えられるよう講義を増やしても良いと思います。

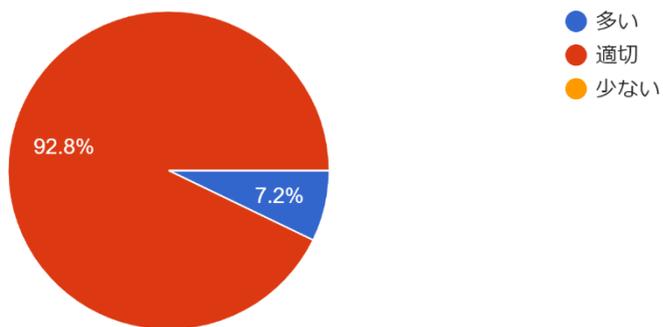
【2科目以降】

微分積分第1、線形代数第1 など
電気回路総合

7. カリキュラムについて、本学科では、共通・教養科目群(2012年度入学生以降は48単位以上)と、専門科目群(2012年度入学生以降は70単位以上)の科目を合わせて124単位以上で卒業条件となっています。

この条件についてお答えください。

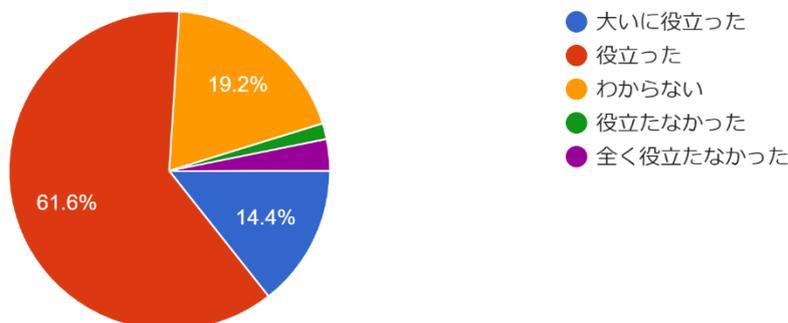
7.カリキュラムについて、本学科では、共通・教養...ています。この条件についてお答えください。
125件の回答



8. カリキュラムについて、幅広い知識を学ぶ上で、共通・教養科目群の講義は役立ちましたか。

8.カリキュラムについて、幅広い知識を学ぶ上で、共通・教養科目群の講義は役立ちましたか。

125 件の回答



よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

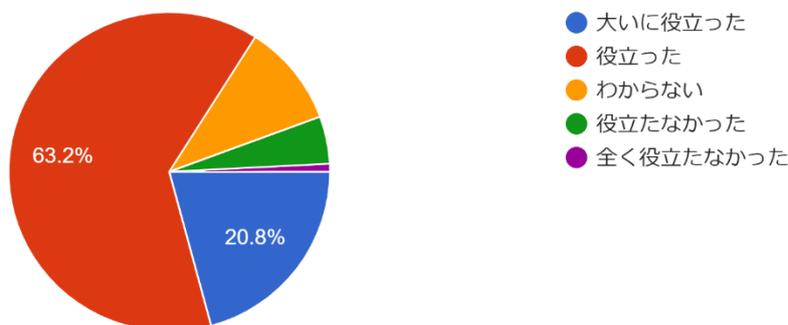
いろいろな学問に触れられ、知識を得ることが出来たから満足している。
文系科目にも興味があったから。
倫理や法律の授業は今後エンジニアや研究者として働く時にも役に立つ内容だと感じたが、レポートライティングという授業で教わったレポートの書き方はあまり他の授業で役に立たなかった。理由は感想や意見を3000字以上でまとめなさいといった内容の課題がレポートライティング以外の授業で出なかったため、他の授業では役に立たなかった。
あまり興味がなかった分野にも面白さを発見することができた
就職先で使う知識を学習することが出来たため。
生命倫理や技術者の倫理などはかなり考え方の部分で成長を感じた
専門の分野以外を学ぶ機会がどうしても少なくなってしまうので、ある程度強制だと受ける機会になる
プレゼンテーション入門の授業で教わった内容が就活に非常に役立ちました。
教養系科目は高校の延長のような感じでしたが、専門科目は全く理解できないような科目が多く、留年して苦労しながら単位取得しました。
あまりにも教養系科目と専門科目である電子工学はかけ離れていると感じるからです。数学や物理、プログラミングなどの授業は少し役に立ちました。
教養系科目と専門科目である電子工学はあまりにかけ離れています。数学や物理、プログラミングの授業は少し役に立ちました。
人文系科目では専攻分野以外の分野について専門の人の話を聞けたため面白方
物理学の理解が深まった
実生活では専門科目以上に利用することがあった。
体育など健康についてのことや、社会や文化に関して関心を持つことができた
ただ研究や授業を進めるだけではなく、世情など様々な知識を身に着けると学びに深みが生まれる。

レポートの書き方、参考文献の引用の仕方などを学んだ
健康や社会など、生活において関連することがあったから
これは単位数の話というよりも講義の種類かもしれませんが、第2外国語を工学部でも受けられるようになったり、専門の講義がもっと種類豊富でも良いのではないかと感じました。
科目によっては役に立ちました。ただし、プレゼンテーション入門の内容では理系的なプレゼン資料とは違うところが多く、余り役に立たないこともありました。
レポートライティングの科目は卒論を書く際に役に立ったと感じた
専門とは直接関係ないことに関しても、知識を深めることが出来たため履修してよかったと感じています。
理系科目の勉強ばかりをしていると時々理屈っぽい、機械的な考えになってしまうことがあったが、共通・教養科目を履修することで広い目で物事をとらえられるようになった。研究者として重要な素養を身につける機会を与えてくれた科目だった。
共通、教養科目群は卒業条件に直結しにくいので積極性に欠けたので卒業条件を数科目増やしてもよいのではと感じた。
特に文化人類学ではコミュニケーション能力という概念的なものを、文化などバックボーンから考える手段を学べたため。これと同様に芸術系の科目があってもなにかしらの問題解決の手段として使えるのかもしれない。
専門分野以外の知識を学べた。

9. カリキュラムについて、専門知識を学ぶ上で、専門科目の講義は役立ちましたか。

9.カリキュラムについて、専門知識を学ぶ上で、専門科目の講義は役立ちましたか。

125 件の回答



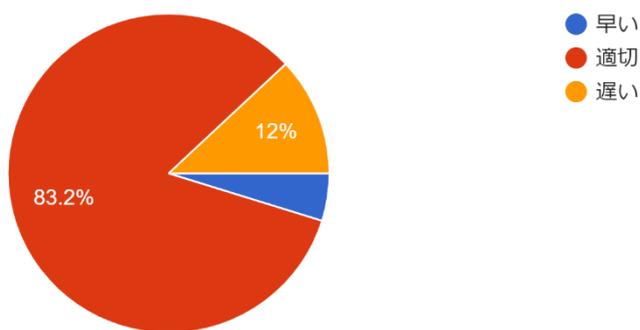
よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

研究などである程度知らないと厳しい知識などがあり、専門科目は大いに役立っていると考えられる。
実践的なイメージがわからないため。
結果的にそれまでの知識を組み合わせることで研究が進められているから
知識だけではなく実習もあり様々なことを学べたため
授業そのものが理解できないものが多く、実習のレポート作成が大変でした。
授業で扱ったものは、全体的ではなく局所的に絞った内容のものが多く、あまり電子工学を学んだという気持ちにはなりません。
専門の授業は局所的なものも多く、あまり電子工学を学んだという気持ちにはなりません。
就職活動等でしっかりと話すことができたりしたため。
専門科目の講義がないと卒業研究の目的や原理を理解できない部分が多かったと思う
部活や研究で実際に回路を組むときなどに知識が必要になったから
専門の授業はあまりにわかりにくく、レポート作成に苦労しました。また授業自体が偏ったものが多く、専門知識が身についたという実感がない。
専門科目はこれぞ電子工学といった内容ばかりで、今後の研究にも大いに役立つ。
現状ではあまり必要としていないが、これから必要になるかもしれない
部活動や研究など、実際に回路を組んだりするときに必要になったから
実際の職場に使うものではなくとも、授業で行った知識と考え方はこれからの仕事上に役にたつと考えられる。
入学した段階では専門の知識が一切なかったため、講義で多くのことを学ぶことが出来ました。
これまで学んできて、不要と感じたことは一切ないが、分野の関係上、光エレクトロニクス系列の講義が少ないかと思いました。
レポート作成時に調べ学習をしたことで知識が身に付いた。

10. 研究室配属について、現在、卒業研究の研究室配属は、3 年後期の電子工学ゼミナールから実施しています。

研究室配属時期について意見をきかせてください。

10.研究室配属について、現在、卒業研究の研究室配属は、3 年後期の電子工学ゼミナールから実施しています。...室配属時期について意見をきかせてください。
125 件の回答



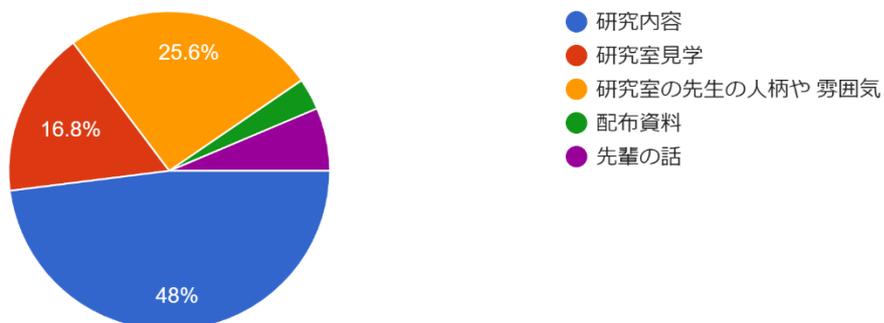
よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

専門科目を受け終わり、興味が決まってくる時期だから。
電子工学ゼミナールで3年生のうちから研究室に行ったり研究に触れたりすることで、4年でいざ研究をす るとなった時にスムーズだから
4年生からでは遅いし3年前期からでは単位数次第でゼミナールに集中できないため
これ以上早ければ、就職活動に支障が出て、遅ければ、充実した研究が行えないと感じた。
ある程度専門を履修し終えた3年後期からだったため、丁度良いタイミングだと思います。
専門科目をある程度単位取得したタイミングなので、丁度良いと感じました。
研究室の雰囲気、内容、先輩方とのコミュニケーションが早い段階で取れるため。
ゼミでどんな研究を行っているのか知ることができたため卒業研究に入りやすかった
もっと早くやっていたらゼミで学べる知識をいち早く手に入れることができたのに。という後悔の意味。
適切だと思った
面接の前後が中間試験とほぼ被っていたのは不適切だと思う せめてずらすかもっと早めにしてほしかった
就活において面接で話す話題になったから
多学科より早めだとは思いますが、早めに決まった方が勉強・就活準備がしやすく、良かったです。
配属時期が原因で特に困ったことがないので、適切であると考えます。
いきなり研究に入るのではなく徐々に専門性を高めていけるため、適切な期間であると感じた。
より早い時期にその分野に触れたかった。
4年の卒業研究に向けた準備期間がある。

11. 研究室配属について、研究室をどのような情報をもとに選びましたか？

11.研究室配属について、研究室をどのような情報をもとに選びましたか？

125 件の回答



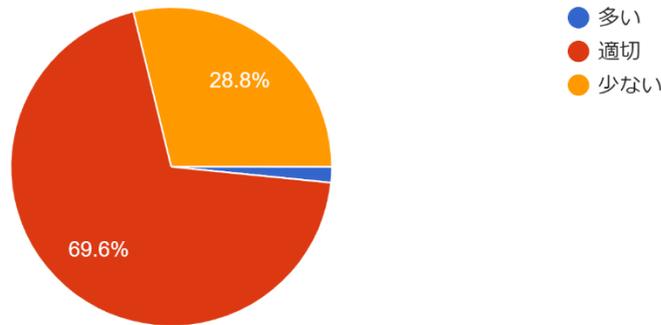
上記以外の場合は下記にご記入ください(任意)。

自分があまりにも回路系の内容がわからなかったため、教授や研究室の雰囲気に関係なく、材料系の研究室を選んでしまいました。

回路系が苦手であったため、材料系ならできるだろうという安易な気持ちでを選んでしまいました。

12. 研究室配属について、研究室を選ぶ上で、学科から与えられた情報は十分でしたか。

12.研究室配属について、研究室を選ぶ上で、学科から与えられた情報は十分でしたか。
125 件の回答

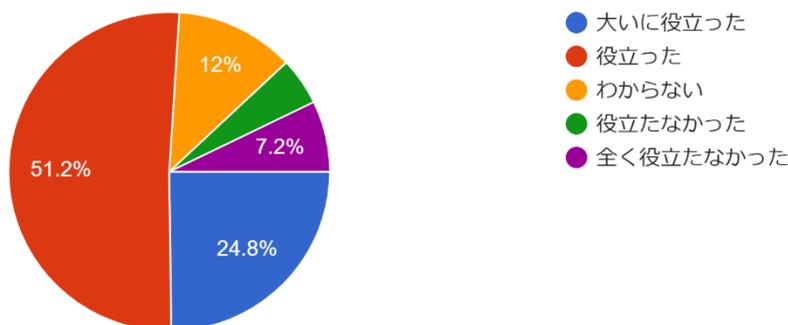


よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

特になし	2 件
研究内容については非常にたくさん知ることができたが、配属人数などが不明瞭だったため、研究室選びに困る場面があった。	
研究室に関して研究室配属の説明がされるまで全くわかりませんでした。コロナ禍だったため、対面ではなくオンラインであったため、全く研究室の様子や教員がどのような人かを把握することができませんでした。どんな研究室であるのか、雰囲気などは実際に自分で足を運ばない限りわからない。来年の自分の姿をイメージするためにも、どの分野に対してもより興味をもって行動しなければならないと感じた。	
自分が知りたい情報などしっかり知れたため。	
入らないと実態はわからなかった	
3 年の前期終了まで全く研究室や教授に関してわかりませんでした。オンラインでの研究室見学であったこともあり、研究室や教授の人柄がよくわかりませんでした。	
大宮の頃に研究室について全く知れなかったため。	
先端研究でプレゼンを聞き、研究室訪問の時間も与えられていた。	
自分の場合、研究室教授が「この研究室満員です」ということがあるにもかかわらず、その後に数人がその研究室に入る現象について不思議と思います。	
実際に研究室に足を運ぶ事が大事だと考えたため、学科からあたえられた情報はスケジュールのみで良いと思いました。	
先生の退職の話	
大体の内容は知ることができたが具体的にどんなことをしているのかはわからなかった。	
他学生の希望状況をもっと把握したかった。	

13. 研究室配属について、3年後期で卒業研究に関わることは、就職活動や卒業研究に役立ちましたか。

13.研究室配属について、3年後期で卒業研究に...ることは、就職活動や卒業研究に役立ちましたか。
125 件の回答



よろしければ、その理由を具体的に記入してください(任意)。

4 年は時間があまりないため、早い時期から始めた方がいいと思った 早めに研究内容を知っておくことは重要だと思う	2 件
自分で考えて作る楽しさを早くから知れたから。	
ゼミを通してどんな研究を現在しているのかを何となく把握することができ、研究にスムーズに入ることができた	
履歴書に書いた「卒業研究」の項目について面接時に質問を受けたとき、内容等を十分にできていないままで 回答があやふやになるため。	
研究にすでに触れることができているおかげで面接の際に話すことができたとし、ウケもよかった	
就活の面談で研究内容について聞かれるため 自分の所属研究室の専門性と実際に就職してからどのように活かせるのかについて面接で話すことが多々あったため	5 件
卒業研究を開始したのは就活が終わってからであったため、就職活動で研究内容を聞かれても全く答えられませんでした。	
私は元々通信とはまったく関係のない SE 職を目指しておりましたが、光導波路を通じて通信が世の中にとってどれほど重要なものであるかを認識しました。これは就活をしていく中でとても役に立ちました。	
卒論テーマを決めることで就職活動でもしっかりと説明することができた。	
ゼミでやったことはただの勉強で、就活には役立たない内容だった 卒研テーマともあまり関係ない	
研究内容と希望する職種は関係なかったから 企業選びの際に参考にしましたが、最終的にはあまり関係のない業種に就職したため	3 件
研究を始めたのは就活後であったため、研究に関して就活で質問されても答えられませんでした。	
基本的なソフトの使い方や、研究室の雰囲気を知ることができる。	
プログラミング技術や研究に必要な知識をあらかじめ得られたから	

14. 研究室配属と電子工学ゼミナールについて、改善を望む点など提案があれば記入してください。

特になし	17 件
相談できる環境が欲しかった	
研究室の内定制度、単純な成績評価で統一した方が良いと感じた	
配属先を決める際、学生の希望状況が多少なり分かるといい	
研究室見学时に研究室に行くとき先生が説明してくれるが、生徒がバラバラのタイミングに来るため先生が何度も同じ説明をしていて大変そうだった。	
配属の内定制度をなくし、成績順が相応しいと感じた	
配属前の希望状況がある程度わかるといい	
研究室の 1 日体験みたいなことがあると雰囲気や研究の仕方、先輩の性格などがわかって決めやすいのかなと感じた	
第一希望を選択した研究室について、内定基準が成績順であった以上 強制的に「第二希望」ではなく学生の意見をしっかりと聞いたうえで決定すべきであるという点。	
もう少し早い段階で研究室配属が決定していると勉強を進めることができる	
研究室配属について、学年順位と志望順で自動振り分けをしてしまったほうが良いと思う。	
研究室配属に関して、GPA が高い人から順に希望をとって配属していくべきだと思います。	
学科側でどこの研究室にどの程度の学生が希望しているかをみることができるシステムを作してほしい	
もう少し早くからゼミが始まると良いと感じた。	
研究室配属で不安なことが多かった。	
卒業研究が終盤にかかっても研究に関して全く説明されませんでした。ゼミナールで行ったこともあまり研究とは関係がありませんでした。教授が自身の研究に忙しく、私たち学生に対して指導や研究に関しての説明をほとんどしていただけなかったことは非常に残念です。	
教授が研究に関して詳しく説明し、何を行うのか、どのような装置を使うのかなどを教えてほしいと感じました。	
異様に倍率が高くなっている状況は少し問題だとは思いますが、他学科の知人の話を聞くと、電子工学科の方法に大きな問題があるとは思わない。	
研究室の 1 日体験みたいなものがあると選ぶ際により良い情報になると思った	
成績基準も大切であるとして、将来の具体性を持っている方を優先してあげたほうが進路的にも正しいと思う。	
研究室訪問を事前に予約できるような管理システムがあるといいと思う	
もう少し事前説明が欲しいと思った	
配属後に研究室が変更されたことに関して、あまり説明がなかったことが心残りではある。	
配属の志望状況の可視化	
学生を圧迫しないでください	

<p>私が小池先生のおかげで復学・卒業研究に取り組めたように、留年休学に関しては単に学生の怠慢だけでなく様々な要因や教授との相性に影響すると考える為、過年度生については、もっと多くの教授との面談の機会を増やしてあげるべきだと思う。</p>	
<p>教授が研究についての説明をきちんとしてほしかったです。卒業研究を行っている間も何も説明がされず大変苦労しました。配属の際は教授との相性などが大切なので、配属までの研究室見学の時間を増やす必要があると感じます。</p>	
<p>特になし。内容は研究室により異なると思うが、弊研究室の場合とても充実した時間だった。</p>	
<p>成績をとれば希望の研究室に入れるので特になし。あまりにも露骨なコネは良くない。</p>	
<p>研究室に勧誘していただく際に「学年順位は関係ない」など嘘の説明はやめていただきたいです。</p>	
<p>研究室配属の前に希望者のみのゼミナールなどを開いたり、修士の先輩の話など聞く機会があればもっとよかったかもしれません。この内容に関しては説明会と研究室訪問などの機会があったので最終的にはよかったと思いますが。あとは内容に関してのみ改善を求めます。</p>	
<p>配属にあたり、評価項目を明白にしてほしいです</p>	
<p>配属は完全に学籍番号順で良いと思う</p>	
<p>1年生から豊洲で学習できれば、もっと早い時期から研究室は配属を決めてもいいと思う</p>	
<p>研究室配属が早期過ぎる。</p>	
<p>このままで良いと感じた 適切だと思う</p>	
<p>研究室見学の予約ができると良いと思った</p>	2 件
<p>学科順位ごとの配属だと行きたい研究室に行ける人がでてくるのではないかと感じた</p>	
<p>配属希望を出す際に、どのくらいの希望者がいるか学生に把握できるようにするべき</p>	
<p>すべての研究室で実際にやっている内容を配属前に触れたい</p>	
<p>とても良かったと思います。</p>	
<p>就職率などで意思決定される方もいるので僕はそこに関しては、何のための大学なのかと不満を持っています。自分の学びたいものに飛び込んでほしいです。</p>	
<p>研究室内での発表などのスケジュールや提出課題が個々の研究室ごとに Scomb 上にあげられれば、アンケートなど気づきやすかったかもしれない。</p>	
<p>定員に対して希望者がどれくらいいるのかわかるようにしてほしい。</p>	

15. 電子工学科の教育プログラムについて、

後輩たちのために改善すべき事柄について、意見を自由に記入してください。

例えば「講義内容について」、「電子工学科のシステムについて」、「全学のシステムについて」、「卒業研究について」など

特になし	14 件
講義内容はコロナもあって対辺だったと思うが概ね良かったと思う	
より実践的な内容を増やしてほしい	
講義内容が濃いものは分割してほしい 内容が重い科目は分割してほしい	2 件
エレクトロニクス科学史について、授業の内容自体はいいと思うが、受講するには圧倒的に知識不足だと感じた。履修するなら、3、4年になってからの方がいいのでは？と感じた。	
1,2年で取れる専門の科目が少し少ないと感じた。特に2年に余裕があった記憶があるのでそこに3年の1部授業を2年にしてもいいと思った	
卒業研究において、卒業研究1でプレゼン発表があるのは良いと感じた。これがあることで今後の方針が明確になるのでその後が進めやすかった。	
卒業研究について	
卒業研究の着手時期を早める必要がある	
MATLABの演習がほしい	
電子工学コース実験について、発表資料の作成基準や評価基準がとても曖昧であると感じた。	
専門科目としての統計の授業があると更に良いと思った。	
キャンパス移動について	
卒研に関して、研究室ごとに研究量に差がありすぎるように感じたので、電子工のレベルを上げるためにもあまり研究していない研究室はもう少し研究した方が良い	
共同課題はオンラインより、対面のほうが良い	
1つの授業を2人以上の教授が担当している授業の難易度を可能な限り同じにする。教授次第で難易度が変わりすぎると生徒のモチベーションに影響すると思います。	
物理科目の必修科目を減らして英語科目の必修科目を増やした方が良いと思う。	
最終的な研究をイメージしやすいように、低学年の頃から研究室を見学したり、研究内容を知るような機会が多い方が良いと思った。(例えば、毎年、年初めのオリエンテーションで研究室の研究内容を含めた資料を配るなど。)	
半期の単位数制限を緩和したほうが良いと思います	
専門科目である電子工学は高校で学ぶ勉強とかけ離れています。専門科目への導入部分は詳しく丁寧に授業をしていただきたいです。回路系やプログラミング系に関しては0から指導していただくと助かります。	
オンライン対応可能な科目については、授業の質が変わらないのであればオンラインでの受講を認めたほうが良いと思う。	
高校までの勉強と専門科目の橋渡しがうまくいっていないと思うので、専門の基礎的な授業を増やす、わかりやすい授業が増えるといいと思います。	

滞りなく学習を行うことが出来たので、改善すべきと感じる点はありません。
オンライン提出で提出できているのか不安になることがあったので完全提出直前に通知が来るとより良くなるなと思った
1, 2 年の早い段階から卒業研究でどんなことができるのかを知らせておくことで、より目的意識をもって情性的にならずに授業に取り組むことができると思う。
1 年の頃から我々の「知識の少なさ」を気付かせ、将来への進路を早く決められるようなカリキュラムにすべきであると思う。(学科の OB の就職先を分野別に教え、それが習う内容のどれに該当するか等)
生協で売っているおにぎりの質が悪い
システム自体には問題ないと思うので、より周知が進むようにしたいともう
研究室によって、研究に対する熱量の差を感じる。
数学系の科目で、講義同士のつながりをみることができたら受けたいと感じる講義が増えるのではないかと 思う
大きい教室でスクリーンを使った授業は光の当たり方によって見えにくい席もあった。
電子工学科の専門科目について、もう少し科目を増やして選択肢が多くなるとよいと思います。
同じ講義を 2 人以上の教授で担当する際、授業の難易度をできるだけ合わせた方がよいと感じた
皆さん頑張ってください。
1 年次の科目について、基礎は大事だが、受験の延長のような科目が多いと感じた。少し実践的な電子工学科ならではの科目を増やしたほうが良いと思った。
先輩からの引き継ぎ等が義務化されていないため、来てくれる人と来てくれない人で別れてしまい少々不親切に感じた
講義内容が薄いかつ分野が近い科目はまとめて欲しい
学生同士の議論を尊重してください
オンラインで良いもの、対面で良いものについてしっかり分けるべき。また一部教授の授業中の他生徒を愚弄する発言やプライバシーを侵害する発言については取り締まるべきと考える。
講義内容について、知識を学ぶ科目が多かったが、実習をもっと多く取り入れたほうが経験ができると思う。
専門科目は高校までの勉強とはかけ離れているため、専門科目の基礎的な授業や基礎的な実習を増やしてほしいです。
改善すべきと思う点はない。むしろ、研究室配属について、他の学科よりもかなりはやく行っていることや、見学期間がしっかり設けられていること、配属の際の決定方法も素晴らしいと思う。他学科(とくに土木工学科)にはこの電子工学科の研究室配属の時期や流れ、決定方法を是非取り入れてほしいと思う。私としては電子工学科の学生として大変有意義な時間を過ごさせてもらったと考えているため、電子工学科の教育プログラムを考えてくださっている方々、教員の方々に感謝しています。
物理学の科目全般(実験含む)。S または A をとるには、他の課題やプライベートをかなり犠牲にしなくては いけないほどの忙しさ。その割に全くと言っていいほど使用しない。
講義内容について基礎的な科目を履修する際、実際に大学で行っている研究のどの部分に応用されているのか説明していただけると将来のイメージを持ちながら勉強していけるのではないかと思います。
講義内容について、もう少し実践系の科目を多く取り入れて、経験を増やしたほうが良いと思う

卒業研究については研究室ごとのやり方の問題なので全体的には問題ないと思います。電子工学科については専門科目の種類がもう少しあれば学生の学ぶ意欲がより向上するのではないかと思います。講義内容については十分に良いと思います。	
就職活動においてグループでの活動を多く聞かれたので6~8人程度のグループで行う実習があってもいいと感じました	
第2外国語が電子工学科にもあると良かった。	2件
3年後期で内容が重い選択科目が多かった(無線機器、集積回路など)	
必要なものは使う、偏見を抱く教師がある場合、即座に他人と共有する。	
過年度生も卒業判定をScombで確認できるようにしていただけると幸いです。	
講義は対面が受講しやすかったので、今後も原則対面のまま継続をお願いします。	
Scombのお知らせ欄の情報が多すぎて探しにくいことがありました。	
人文科目の必須取得単位少なくしてほしい。	
このままで良いと感じました。	
講義時間100分は集中力がもちにくと感じた。	
卒業できるのか分かりやすくしてほしい	
1つの授業の受け入れ人数を、部屋を分けるなどをして増やしてほしい	
先輩が後輩に勉強を教えるシステムがあってもよい気がする	
オンラインを有効的に使う	
・専門科目の講義について 先生によって教え方があまりにも違い、〇〇回路1.2のように単元・履修時期の異なるものについて特に戸惑うことが多かった。1ではああ言われたのに2では違う??といったように先生間で与える知識量、深堀具合などの違いが多すぎる。ある程度は統一してほしい。・全体について1.2年が詰め込み学習すぎるとおもう。2年後期当たりから基礎科目の応用が増えてくるが、教科書を見返しても忘れていたり、身になっていないことが多かった。理論と実験を並行して行えばある程度定着率を上げることができるのではないと思う。これ以降は良いと思った点、続けてほしいことです。・技術者の倫理、信頼性品質工学の授業について この先技術者として働いていくなかで、最も大事なことを教えてくれた教科だった。技術は人のためにあるもので、技術の発展ばかりを目指してしまい人を傷付けたり、ミスを隠して犠牲者を出してしまてはいけない。全自動が本当に安全なのか、便利なのか。人間の制御できないシステムを生み出してしまわないか。履修してから数年たった今も内容を覚えており、これからの教訓になると思う。この二つの授業は、大西先生と河上先生にずっと続けてほしい。・体調不良に対する支援体制 うつ病を患ってから、心の不調からくる体調不良で遅刻・欠席が増えてしまったが、担任の小池先生がカウンセラーとの面談を勧めて下さり、合理的配慮によって気持ちが少し楽になった。おかげで単位をきちんと取り、社会復帰することができた。この支援制度もぜひ続けて、苦しんでいる子を助けてあげてほしい。	
学食がおいしくない 生協のおにぎりの質が悪い	
研究室配属が学科順位で決まるのならば早めに伝えるべきだと感じた	
自分の作成した資料やレポートに対し、批判をした際に、ちゃんとした答えなどを明記するべき	
コース実験のような実験の内容を研究室で実際に行っていることをベースにすることで各研究室の紹介をすると同時に興味のある研究室をその経験をもとに決められるといった内容に変えられたら良いと感じた	
先生によって、授業難易度が違い、生徒たちのモチベーション低下になっていると思います。	

計算問題や、原理の解説を詳しくして欲しい
様々の要因により、単位をとることが目的になってしまつては知識、経験の質が下がってしまうと思います。長時間に及ぶ実験などは特に実験を終わらせることに終始して、考える時間がないときがあった。
zoom 授業をいち早く取り入れ、生徒側としてはとても授業の満足度が高く、学びの多様性を感じたので、現在の脱非対面が推し進められている状況は少し窮屈に思う。とても難しいことではあるが、学生の繋がりはそれなりに保ちつつ、多様な学び方ができるようになってほしい。
大学の授業で見識を広めようと色々取ると、課題が多くなり、手が回らなくなり結局成績が下がる。人気のある研究室に行くには最低限の単位を取ることが効率良くなつてしまつていることが問題かもしれない。
専門科目の卒業要件が 74 で、専門科目 36 で、選択専門科目が 34 以上で 4 足りないのが意味わからぬので、選択専門科目 38 以上にすればいいと思う
上層階に行くのに時間がかかるため 6 階止まりのエレベーターを上までいくようにして欲しい